

# 蓬田

広報

yomogita village



目次

- 蓬田トマト加工グループ・・・1
- 村の出来事・・・2
- 総合カレンダー・・・5
- 蓬田再発見の旅・・・7
- こんにちは！保健師です・・・8
- お知らせ・・・9
- 児童川柳・・・11

広報 よもぎた 2019 Aug No.556

令和元年8月発行 編集発行 蓬田村総務課 企画財政班 TEL 0174-27-2111 FAX 0174-27-3255  
 〒030-1211 青森県東津軽郡蓬田村大字蓬田字夕越1番地3 蓬田村ホームページ http://www.vill.yomogita.jp

## 迫力満点！ ネット際の競り合い！

7月14日（日）、玉松海水浴場で開催されたビーチバレーボール大会。青い空と海を背景に繰り広げられる迫力あるプレーは、観光客や海水浴客を魅了しました。

# 8

2019 No.556



鳥のようなズッキーニ！

長さ約25cm、高さ約10cm

7月上旬、森久美子さん（阿弥陀川）の畑で収穫されたズッキーニ。水辺に浮かぶ鳥のように、1本のズッキーニが途中から直角に曲がり、先端はくると丸まり、クチバシのようなヘタが付いています。「何年も作っているが、こんなズッキーニは初めて！どの角度から見ても鳥みたい」と森さん。見る人を楽しませる珍しい収穫となりました。

### グリーントウンよもぎた

宅 地 分 譲 中

国道280号バイパス  
沿いで通勤に便利

残り  
1区画

通勤・買い物に便利な「グリーントウンよもぎた」は残り1区画となりました。村内外からの申し込みを随時受付しています。

■宅地面積 393.29㎡ (118.97坪)

■分譲価格 6,424,392円

■申込に必要なもの

- ・住民票（抄本）
- ・印鑑
- ・申込書

（総務課企画財政班にあります）

■紹介者には分譲契約が成立した場合、紹介報酬（分譲代金の4%）をお支払します（紹介者は村内に住所を有する者、または村内に本社・事業所がある法人に限る）。

▶問い合わせ

総務課 企画財政班 ☎ 27-2111



## 児童川柳 ペンシル

No.190 お題 『長い』

天位 3年 中島 柚

### 長いひも見るとあやとりしたくなる

地位	人位	五客	佳作
きょうのゆめながかつたなあまたみだい	なつやすみまでのじかんがながすぎる	絶対長打ねらって逆転だ	夏休みもつと長くてもいいのになあ
5年 相馬 奏	3年 八戸 優維	6年 吉田 晶	3年 越田 凌駕
5年 藤本 鈴雅	5年 川内 蒼羽	4年 青木 伶磨	4年 小松 蒼生
5年 山館 日菜	4年 中村 瑛太	4年 中島 響輝	4年 石田 恭啓
5年 福井 星凜	5年 木村 倫寧	5年 小島 果歩	4年 吉田 光
5年 福井 星凜	5年 小島 果歩	4年 島山 麗緒菜	4年 吉田 光

選評 おかじょうき川柳社 むさし  
 いろんな「長い」句を作ってくれてありがとう。  
 お願いがあります。  
 名前を大きくはつきり書いてください。それと、学年もちゃんと書いてください。  
 では、夏休みを元気に過ごしてね〜♪  
 人位 優維さんも夏休みが好きなんだね。自由な時間が増えるものね。「ながすぎる」と言い切って、夏休みを待っている気持ちをまっすぐ出しているところがよかった。  
 地位 奏さんの夢、どんな夢だったのかな。「またまたい」と書いているからよほど良い夢だったんだね。きちんとした5・7・5音で、読んでいていい気持ち。  
 天位 柚さんのこの句は、自分の思ったことを無理なくすんなり5・7・5音にできていて、そこが良かった。こういうふうにするってむずかしいんだよ。  
 9月号はお休みです  
 10月号のお題は「卵」です



特集

蓬田トマト加工グループが新商品を開発  
焼き肉のたれ「トマツタレ」



▲蓬田村の旨みが詰まった新商品

トマト栽培農家の女性たちで結成された蓬田トマト加工グループは、自ら栽培したトマトを使った加工品を製造・販売しています。代表の藤田かち子さん含め、現在のメンバーは5名。今夏、同グループの7品目となる商品「トマツタレ」が誕生しました。

蓬田村産の食材で新たな商品を

蓬田村産の食材で新たな商品をつくろうと考えていた時、様々な協議の中で「焼き肉のたれ」が候補に挙がり、商品開発が始まりました。メンバーが住む中沢地区には昭和の時代、傘松グループという生活改善グループがあり、焼き肉のたれを作っていたとのこと。このレシピをベースに、アレンジを加えて商品が完成しました。商品に使用されている蓬田村産の食材は、桃太郎トマト、玉ねぎ、にんにく。その他、同グループの大人気商品である「とまとけちやつぶ」と手作りの味噌が隠し味で入っており、同グループらしさが詰まった商品となりました。



商品名「トマツタレ」の由来

まず、グループのメンバーで商品名を出し合いました。その案を持って青森市で行われたイベントに出展し、商品を試食したお客さんにと、どの商品名が良いかを投票してもらい「トマツタレ」に決定しました。

万能だれとして活用できます

「トマツタレ」は、子どもからお年寄りまでおいしく食べてもらえるよう、甘みがあり、すっきりした後味が特長です。また、サラサラした液体のため、焼き肉のたれ以外にも、ドレッシングや丼、唐揚げの下味など幅広く活用できます。

村内外で販売します

商品は、8月中旬よりマルシェよもぎた、青森市のアスパムで販売します。価格はマルシェよもぎたで、1本500円前後の予定です。様々な料理に使用できますので、ぜひお試しください。

地域の課題解決へ  
蓬田村と弘前大学が連携協定

6月27日（木）、蓬田村と弘前大学との連携協力に関する協定締結式が行われました。

◆連携協力する7つの分野

- ① 地域産業の振興
- ② 地域文化の振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 人材育成
- ⑤ コミュニティ活動やまちづくり
- ⑥ 学校教育・社会教育
- ⑦ 地方創生



▲久慈村長（左）と佐藤学長（右）



▲村関係者と大学関係者による記念撮影の様子

この協定は、蓬田村と弘前大学が連携協力することで、地域課題を解決し、活力ある地域を形成することを目的とする包括的な内容となっています。今年度は産業振興分野として、ホタテ養殖残渣堆肥を活用した野菜作りや玉ねぎのブランド化について共同研究を行います。共同研究は3年前から行ってきましたが、今回の協定締結により、より踏み込んだ形での調査研究が期待されます。

住民の声を行政運営に反映  
令和元年度第1回行政懇談会

ふるさと総合センターにおいて、行政と住民がともに今後の村づくりを考えていく場として今年度一回目の行政懇談会が開かれました。

久慈村長をはじめ、各自治会長、役場各課長らが出席しました。懇談会では、各自治会から現状や課題について報告があり、村は、村政の現状や施策を説明し、参加者で意見を交わしました。その中から一部の概要を紹介します。



▲各自治会から多くの意見が寄せられました

**Q** 高齢化に伴う側溝の泥上げについて

**A** 村内全ての側溝の泥上げに係る財源を確保するのは厳しい状況です。村としては、石灰・土のう袋の提供はしますが、泥上げについては今までどおり自治会にお願いしたいです。

**Q** 個別受信機の設置について  
**A** 今後、個別受信機の設置について意向調査を実施する予定です。その結果を受け、取り付けする予定です。

**Q** 瀬辺地・広瀬農村公園の整備について  
**A** 昨年度は水路の整備、展望台の修理、駐車場の整備を実施し、今年度は階段の撤去と看板の移設を行っています。今後の整備については、他の整備事業等の予算をみながら検討します。

### 7/3 きれいな海を守ろう

#### 村内清掃奉仕活動

夏の観光シーズンを前に、玉松海水浴場と玉松台周辺の清掃奉仕活動が行われました。小・中学生、高齢者教室、日赤奉仕団、遺族会、徳誠園の皆さんなど約200名が参加し、草取りやゴミ拾いなどに汗を流しました。約2時間にわたる作業で、各所とも見違えるほどきれいになりました。



▲あっという間にゴミ袋いっぱいになりました

### 7/5 交流深め地域の活力づくり

#### 蓬田村・風間浦村連合婦人会交流事業

蓬田村・風間浦村連合婦人会交流事業が当村で行われました。交流は7年前から続いており、今回はトマトの収穫を体験したり、村の駅よもっとや物産館マルシェを見学したりしました。昼食ではホタテ料理を食べながら和やかな時間を過ごし、意見交換会では今後の交流について活発に話され、盛り上がりのうちに幕を閉じました。



▲「交流を継続したい」と話す参加者たち

### 7/14 暑いビーチで熱いプレー

#### よもぎた玉松ビーチバレーボール大会

玉松海水浴場において、第16回よもぎた玉松ビーチバレーボール大会が開催され、村内外から13チームが参加しました。選手たちは、強く吹きつけるヤマセに巧みな技術で柔軟に対応し、白熱した試合を繰り広げました。入賞したチームには、蓬田紳装のグッズや村の特産品が贈られ、参加者を喜ばせていました。



▲好プレーに会場からは歓声が沸き起こりました

### 7/17 体や頭を使った競技で熱戦

#### 第46回東郡身体障がい者スポーツ大会

トレーニングセンターにおいて、東郡身体障がい者スポーツ大会が行われました。村代表選手は、円盤投げゲームなどで圧倒的な強さを見せ、総合優勝に輝きました。また、応援賞にも選ばれ、大活躍の一日となりました。

##### 【競技結果】

優勝 蓬田村 2位 外ヶ浜町 3位 今別町 4位 平内町



▲ペットボトルに箸を詰め込む競技でも優勝

### 6/26 組合発展と完納を目指して

#### 納税貯蓄組合連合会第58回定期総会

村納税貯蓄組合連合会第58回定期総会が、ふるさと総合センターで開催されました。久慈村長は「各種税の徴収にご尽力いただきありがとうございます。今後とも村政発展のためにご協力をお願いします」と挨拶。表彰式では、組合発展に尽力された工藤修治さん（中沢）と小畑夕子さん（広瀬）の2名が表彰されました。



▲総会の議事は満場一致で承認されました

### 6/27 明るく元気に活躍

#### 蓬田村老人スポーツ大会

第33回蓬田村老人スポーツ大会がトレーニングセンターで開催されました。村内7つの老連会員約100名が参加し、輪投げや缶釣り競走などで熱戦を繰り広げました。団体競技ではチームワークの良さを発揮し、個人競技では元気にプレーし、はつらつとした姿を見せました。また、応援にも力が入り、活気あふれる大会となりました。

##### 【競技結果】

優勝 中沢白寿会 2位 高根百寿会 3位 蓬田寿楽会



▲缶を釣ってゴールを目指す ▲卓球玉を落とさずリレー



▲タイヤ転がし競走



▲白熱したボール送り競走



▲大奮闘の輪投げ競走

### 6/30 防災への決意新たに

#### 令和元年度蓬田村消防団観閲式

令和元年度蓬田村消防団観閲式は雨天のためトレーニングセンターで式典のみ行われました。永年の消防団活動に尽力された団員の功績をたたえ、表彰状や感謝状が贈られました。吉田常逸団長は「自分たちで村を守るといふ誇りと、自主防災の意識をもって住民から頼られる団員になってほしい」と訓示し、団員の士気を高めました。



▲消防庁長官表彰を受ける第1分団長の吉田実さん

日	月	火	水	木	金	土
		※予定は変更されることがありますので、確認をお願いします。		1 ◆いきいきなどわどサロン ふ ◆子育て相談 10:00~12:00 ふ ◆子育てサークル ふ 北 燃えるごみ (40cm 未満) 南 燃えないごみ	2 ◆一般高齢者教室 よ 南 燃えるごみ (40cm 未満)	3
4 ◆玉松海まつり 10:00~ 海 	5 ◆一般高齢者教室 よ 北 燃えるごみ (40cm 未満)	6 ◆障害者訓練教室 ふ 北 缶・ペットボトル・ビン 南 燃えるごみ (40cm 未満)	7 ◆ふれあいいきいきサロン 10:30~14:00 よ	8 ◆いきいきなどわどサロン ふ ◆子育てサークル ふ 北 燃えるごみ (40~60cm) 南 缶・ペットボトル・ビン	9 ◆むつ湾環境活動体験会 ◆1歳6か月児健康診査・2歳児健康診査 ふ ◆一般高齢者教室 よ 南 燃えるごみ (40cm 未満)	10
11 ○ 山の日 ◆大倉岳登山体験 7:20~14:30	12 ○ 振替休日	13 北 燃えないごみ 南 燃えるごみ (40cm 未満)	14 ◆蓬田村成人式 ふ 	15 ◆子育てサークル ふ 北 燃えるごみ (40cm 未満) 南 燃えないごみ	16 南 燃えるごみ (40~60cm)	17
18	19 ◆一般高齢者教室 よ 北 燃えるごみ (40cm 未満)	20 ◆住民健診結果説明会 9:00~19:00 ふ ◆障害者訓練教室 ふ 北 缶・ペットボトル・ビン 南 燃えるごみ (40cm 未満)	21 ◆住民健診結果説明会 9:00~19:00 ふ ◆ふれあいいきいきサロン 10:30~14:00 よ	22 ◆出張ハローワーク (母子父子寡婦福祉事業) 10:00~12:00 ふ ◆いきいきなどわどサロン ふ ◆子育てサークル ふ 北 燃えるごみ (40cm 未満) 南 缶・ペットボトル・ビン	23 ◆一般高齢者教室 よ 南 燃えるごみ (40cm 未満)	24 北 南 古紙類
25	26 ◆一般高齢者教室 よ 北 燃えるごみ (40cm 未満)	27 ◆障害者訓練教室 ふ 北 燃えないごみ 南 燃えるごみ (40cm 未満)	28 北 南 特殊なごみ (電球・蛍光灯・乾電池など)	29 ◆いきいきなどわどサロン ふ ◆こころのサロン ふ ◆子育てサークル ふ 北 燃えるごみ (40cm 未満) 南 燃えないごみ	30 ◆住民税2期分納期限 ◆国保税2期分納期限 ◆乳児健康診査・股関節脱臼健診 ふ ◆一般高齢者教室 よ 南 燃えるごみ (40cm 未満)	31

○行事開催場所  
 ふ … ふるさと総合センター  
 役 … 蓬田村役場  
 ト … トレーニングセンター  
 診 … 蓬田診療所  
 よ … よもぎ温泉  
 海 … 玉松海水浴場

○ごみ収集日  
 北 … 蓬田・宮本・郷沢・瀬辺地・広瀬・高根  
 南 … 中沢・長科・阿弥陀川・ぐっと町会  
 ※ごみは収集日当日の朝 6:30 までに出してください。  
 ※粗大ごみは収集場所に出さないでください。  
 ▶問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27-2111 (内線 402)

○一般高齢者教室 (毎週月・金曜日 10:00~14:00)  
 対象は 65 歳以上で、送迎バス有。詳細はお問い合わせください。  
 ▶問い合わせ 住民課 ☎ 27-2111 (内線 302)

○障害者訓練教室 (毎週火曜日) ※第 3 火曜日は理学療法士が来ます  
 障害者手帳をお持ちでバス停まで通える方が対象です。送迎バス有。時間等の詳細はお問い合わせください。  
 ▶問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27-2111 (内線 404、405)

○いきいきなどわどサロン (毎週木曜日 9:00~14:00)  
 65 歳以上のシニア世代を中心にどなたでも利用できます。各自で会場へお越しください。詳細はお問い合わせください。  
 ▶問い合わせ 住民課 ☎ 27-2111 (内線 302)

戸籍の窓口

【6月受付分】(敬称略)  
 ■お誕生おめでとうございます  
 福井 湧久 (飛雄馬 (郷 沢) 男子 陽子)  
 ■ご冥福をお祈りします  
 工藤 カツ 93 歳 (長 科)  
 相内 ふみ 85 歳 (郷 沢)  
 ■蓬田村の人口 (6月30日現在)

区分	人口	前月比
総人口	2,781	- 3
男	1,346	- 1
女	1,435	- 2
世帯数	1,150	- 2

今月のテーマ



# 健診結果を見直して「あなたのからだ」の声を聞いてあげましょう



各種健診で異常があったら放置せずに、すみやかに精密検査を受けましょう。精密検査は「疑わしいところがあるが、それが持続し

## 精密検査を受けましょう

まずは健診結果をよく見てみましょう。検査数値は外から見えない体の変化を教えてください。サインです。健診では今の生活習慣が健康か不健康か、言い換えれば将来病気になる兆候があるかどうかをチェックできるのです。

## 健診結果で体の声を聞きましょう

7月12～14日で住民健診が行われました。住民健診や職場健診を受けた方も、健診は受診したら終了ではありません。健診を受けた後の生活が重要になるのです。



住民健診で特定健診を受けた方は、メタボリックシンドローム(メタボ)の判定をチェックしましょう。メタボとは内臓脂肪が蓄積し、動脈硬化が進行しやすい状態をいいます。メタボを放置してしまうと、動脈硬化が進行して生活習慣病を発症し、重い後遺症によって寝たきりや日常生活に支障をきたしたり、最悪

## メタボ・メタボ予備軍は生活習慣の見直しを



ていれば問題です。もう少し詳しく調べましょう」ということで、病気と診断された訳ではありません。しかし、そのままにしておくと糖尿病や脳卒中、心臓病などの生活習慣病の発病が高くなってしまいます。また、がんの場合、早期発見であれば完治することもできるのです。

健診の結果が「異常なし」の判定でも、現時点での健康状態に問題がないということ、今後病気をしないという保障ではありません。たとえ基準値内でも、昨年より数値が高くなっていく項目はありませんか？大きく変化した数値があればその原因を探る事が大切です。健康は自分でしか作れません。特に生活習慣病の場合、自分自身で生活習慣を変える以外に予防・治療法はないのです。住民健診後は結果をそのままにせず、今後の生活習慣をより健康にするために活用し、大切にならなさを病気から守りましょう。

## 異常がなくても油断禁物



の場合死亡することもあるのです。そうなる前に生活習慣の見直しを行い、動脈硬化の進行をストップさせなければなりません。

## 住民健診結果説明会のお知らせ

- 日時 8月20日(火)、21日(水) 9:00～19:00
- 場所 ふるさと総合センター 多目的ホール
- 内容 健診結果の配布と保健師による健診結果の説明
- 申込 不要
- その他 この健診結果説明会では、がん検診・特定健診の要精密検査者の結果もお渡しします(来場されなかった方の健診結果は、結果説明会後に郵送します)。

この結果説明会は健康づくりポイントカードのポイント引き替え会場となっています。ご来場の際はポイントカードを持参してください。なお、ポイントカードの再発行はしていませんのでご了承ください。

▶問い合わせ 役場 健康福祉課 保健師 ☎ 27-2111 (内線 404)

# 新蓬田 アシユリーと行く！再発見の旅 最終回

★3年間ありがとうございました★

アシユリーはALTとしての3年間の任期を終えました。アシユリーから村民のみなさんへ感謝のメッセージです。



When I was told that I was going to work in a small village in Aomori prefecture, I was very surprised! I immediately asked Google where Yomogita Village was and tried to do as much research as I could about my new home. I was excited, but also very nervous. I was worried about my new job, living by myself for the first time and figuring out Japanese work culture. My first year was honestly very stressful. I spent a lot of time worrying about my role and performance at work while trying to find a balance of living in a small village. But with the help of the people of Yomogita, I was able to find that balance. Yomogita welcomed me with open arms and helped me to find a new community to belong to.

Throughout the past 3 years, I have learned so much about the village, its culture, traditions and people. I've taken walking tours of the village, seen my students perform during village events and eaten delicious Yomogita tomatoes. I feel so grateful for all of the adventures I have had and even more grateful for all of the people that I have met along that way. The people are what have made Yomogita such a wonderful place to live and teach in. I am humbled by your acceptance of me and your willingness to teach and show me about your home. And now I feel that your home is my home too. I may be leaving, but Yomogita and its people will always have a place in my heart. I will never forget the kindness and generosity this community has given me. So thank you. Thank you for the opportunity to live and learn and be a part of your community. Thank you for 3 years of friendships. Thank you Yomogita Village! I will definitely come back to the village again. So this is not a "Goodbye"! Its a "See you soon"! See you soon Yomogita!



(意訳：青森県の小さな村で働くと言われた時、とても驚きました。楽しみでしたが、新しい仕事、初めての一人暮らし、日本の仕事文化を理解することが心配でした。1年目はストレスが多かったですが、村の人たちが私を歓迎してくれて、新しいコミュニティを見つけるのを助けてくれました。3年間を通じて多くのことを学びました。ウォーキングツアーに参加したり、イベントで生徒たちのパフォーマンスを見たり、おいしいトマトを食べたりしました。全ての経験、出会った人々に感謝します。村の人たちは、私が村に住み、授業をするのに素晴らしい場所にしてくれました。私は村を去りますが、心の中には常に蓬田村と村の人たちがいます。皆さんの優しさを忘れません。3年間ありがとうございました。また村に戻ってくるので、さようならは言いません。またね。)



## 宝くじの助成金で整備しました



中沢自治会では、一般財団法人自治総合センターが実施する宝くじ社会貢献広報事業のコミュニティ助成事業を活用し、公民館のLED照明40セット・電子レンジ1台・イベント用テント3台を整備しました。備品は、今後行われる地区の催し物などで活用されることとなり、自治会活動の活性化や地区の活性化が期待されます。



## ぐっと町会で防災講習会を開催しました

7月13日(土)、ぐっと町会は青森県防災士会の防災士を講師に招き、防災講習会を行いました。今年3月に村で行われた自主防災体験研修会を受け、町会役員が町会に周知したいと開催されたものです。

よもっと集会所に集まった参加者は、応急処置や災害時の対応などを学び、防災についての知識と理解を深めました。



身近なものを使った応急処置

8月中旬に届け出をお願いします！

## 児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届

現在、児童扶養手当または特別児童扶養手当を受給している方（受給資格はあるが、所得により支給が停止されている方を含む）は、引き続き受給するため届出が必要です。この届をしないと、以降の手当は支給されません。また、届を2年間提出しないと受給資格がなくなります。なお、8月上旬に各届の案内文書を送付いたしますので、ご確認の上、忘れずに手続きしてください。

■児童扶養手当受給者・・・「現況届」を8/30までに提出

■特別児童扶養手当受給者・・・「所得状況届」を9/6までに提出

●持ち物 通知書、印鑑、手当証書、健康保険証など

※必ず受給資格者本人が手続きをしてください

▶問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎27-2111（内線403）

### 制度について

#### ●児童扶養手当制度の対象者

父母の離婚などによって父または母と生計を同じくしていない18歳未満の児童を養育している母子・父子家庭など。

【支給額】 児童一人の場合（平成31年4月から）受給者の所得に応じて月額42,910円～10,120円（第2子以降には手当が加算されます）

#### ●特別児童扶養手当制度の対象者

中程度以上の障害のある20歳未満の児童を養育している父母または養育者

【支給額】 ◎1級 月額52,200円  
◎2級 月額34,770円

※受給者及び扶養義務者の所得による所得制限などもあります。詳しくはお問い合わせください。

## 後期高齢者医療保険者のみなさまへ



### ■振込口座の変更届出について

高額療養費等の給付申請の際に届出した振込口座を変更（解約等）した場合は、届出してください。※届出がない場合、振り込みができなくなりますので、お早めに届出をお願いします。

### ■交通事故等にあつたとき

交通事故や暴力等、第三者の行為によって負傷され、被保険者証を使って治療を受けたときは、役場住民課まで届出してください。自損事故や労災が適用されない場合も届出が必要です。

### ■パンフレット「いきいき健康づくりのために」

青森県後期高齢者医療広域連合では、被保険者のみなさんの日頃の健康管理に活用していただくため、パンフレット「いきいき健康づくりのために」を作成し、被保険者証に同封しましたので、ぜひお役立てください。

### ▶問い合わせ

役場 住民課 ☎27-2111（内線304）または青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

## 個人事業税の納付について

個人事業税は、一定の事業を行う個人に対し、前年の所得をもとに課税される県の税金です。地域県民局県税部から送付される納税通知書により、8月と11月の2期に分けて納付することになりますので、期限内に金融機関・コンビニ・各県税部の窓口等で納めてください。

また、口座振替とすることもできますので、納税者本人の通帳と預金届出印を持参のうえ、取扱金融機関または各県税部にお申し込みください。

▶問い合わせ 東青地域県民局県税部 課税第一課 ☎017-734-9976

○申請方法  
①住民税非課税者は、事前の申請が必要となりますので、対象となる可能性がある世帯には8月上旬に申請書を郵送します。  
郵送された申請書に必要な事項を記入・押印し、同封の返信用封筒で郵送または直接窓口へ提出してください。  
※なお、②子育て世帯については、申請は不要です。

### ◆①住民税非課税者の申請について

次の①または②に該当する方  
①住民税非課税者（令和元年度村・県民税【均等割】が課税されていない方）  
※なお、住民税課税者に扶養されている方や生活保護を受けている方などは除きます。  
②子育て世帯（平成28年4月2日～令和元年9月30日に生まれた子の属する世帯の世帯主）

### ◆購入対象者について

10月からの消費税・地方消費税率が引上げられることに伴い、住民税非課税者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するために、プレミアム付商品券を販売します。

○購入引換券を販売場所（購入引換券に記載）へ持参  
※10月1日（火）販売開始予定。  
○購入限度額は、券額面2万5千円まで（販売額は2万円）  
※なお、500円券10枚綴り（販売額は4千円）での分割購入も可能です。  
▼問い合わせ  
役場 健康福祉課 担当・室谷  
☎27・2111（内線401）

### ◆購入方法等について

①住民税非課税者  
申請内容確認後、要件を満たしていた方へ9月下旬から随時郵送します。  
②子育て世帯  
対象世帯へ9月下旬から随時郵送します。

### ◆プレミアム付商品券 購入引換券の発送について

○申請期間  
8月5日（月）～11月29日（金）  
※当日消印有効  
○申請受付窓口  
蓬田村役場 健康福祉課  
※受付時間は、閉庁時を除く8時15分～17時

## 「青森県立つくしが丘病院訪問看護ステーションつくしのえん」を開設

青森県立つくしが丘病院では、7月1日から「訪問看護ステーションつくしのえん」を開設しています。患者様の病気のこと、薬のこと、家での過ごし方などをサポートし、治療を続けながら地域生活が送れるよう看護師等による訪問看護を実施しています。また、患者様と定期的に話し合い、支援計画を作成することで利用者の皆様にとって望ましい訪問看護を提供します。精神障害等でお困りの方はお問い合わせください。

### ▶問い合わせ

青森県立つくしが丘病院訪問看護ステーションつくしのえん ☎017-718-7113（担当）須郷